

議題	第三回運営推進会議
日時	平成 29 年 9 月 21 日 (木) 13:30~14:30
場所	デイサービス若芝 2F
出席者	(順不同敬称略) 芝本町民生委員 M 様 地域包括支援センター三島 原様 デイサービス若芝利用者様 O1 様 デイサービス若芝利用者様ご家族 T1 様 T2 様 O2 様 デイサービス若芝センター長 渡部浩考 デイサービス若芝総括マネージャー 渡部美保子 デイサービス若芝管理者 宇佐見恵子 (議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部美保子
会議の詳細	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごあいさつ (センター長 渡部浩考)  ~出席者のご紹介、本会議の趣旨 (目的) について~</li> <li>● デイサービス若芝のご紹介 (センター長 渡部浩考) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用状況の報告</li> <li>・人材確保に関する考え方。取組について。  →社会的課題であるが、真摯に取り組んでいく。</li> </ul> </li> <li>● デイサービス若芝の活動 (総括マネージャー 渡部美保子) <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を投影しながらの活動報告</li> <li>・地域との関わりや連携を強く意識していることの説明  →地域の若者のボランティアによる就労支援の受入</li> </ul> </li> <li>● H29 年度の活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業所が減少(半減)している中での若芝の役割を再度確認</li> <li>・認知症ケアへの注力をより明確にすすめる</li> </ul> </li> <li>● 意見交換  利用者様ご家族 T1 様 :  本人(妻)は楽しみにして通っている。リハビリ系の通所で機械トレーニングをして、若芝では、散歩や日常活動を通じて実践トレーニングをしている感じである。  利用者様ご家族 O2 様  デイに出かけない日は自宅で二人きりになるので、ある意味わがままな一面も見せるが、デイに通っている日は社会との交わりもあって、一生懸命にやっている姿があるようだ。一方で、歳を考えたときに、「あきらめずに頑張ること」と「このぐらいで良いかなあ」と考える部分をうまく組み合わせた生活に落とし込めていくと良いな。と感じている。</li> </ul>	

利用者様 O1 様：

デイに通うことは生き甲斐に繋がっている。楽しみではない。他の利用者様との関わりの中で、コーヒーを入れる係になったりして自分の役割を持つことがあったり、自分のやりたい創作活動に没頭する時間もあったり、メリハリもあって充実した時間を送ることが出来ている。

利用者様ご家族 T2 様：

利用を開始してちょうど1年が経過するが、本当に介護サービスを利用出来るようになるか心配だったが、こうして1年を迎えることができ本当にホッとしている。若芝で調理をしている姿をみて安心した。家では調理をさせてあげたりも頻繁にはできないし、入浴もなかなかさせてあげることができない中で、若芝でそれが実現できていることにも感謝しています。

総括マネージャー渡部：

ご感想をいただきまして、本当にありがとうございます。改善点や苦言なども、今後もご遠慮なくお知らせ頂けると幸いです。

地域への関わりを持っていきたいと考えている中で、民生委員さんからも情報をいただければと思います。

芝本町民生委員 M 様：

昨年の12月から民生委員になったので地域の詳細を把握できていない部分もあるが、芝本町2区の区長も兼務しているので2区の情報はだいぶ分かってきた。独居だったり高齢だったりという情報とあわせて時々様子を見に行つて欲しい。という連絡が来ることもある。地域の中にそういう方が確実に存在するという認識をしっかりと持っていかなければならない。芝本町地区の住民で「若芝」を知らない・利用していない人もたくさんいると思うが、事業所の認知度を高める努力もしてみたらどうか。

ボランティアで来ている若者のことは知っている。三嶋大社の祭では当番長だったので、そちらでも手伝ってもらったが、若芝にも顔を出していたのですね。地域との繋がりという意味では、4月の第1日曜日の浅間大社の花見会。11月の第2日曜日の子育て支援の催しなども繋がりを作っていくキッカケになるかもしれないです。

また、災害時には、地域がどうなってしまうかという心配もあるので、いろいろな意味での情報共有を進めていく価値がありそうだと感じた。

包括支援センター三島 原様：

三島包括にも、たくさんの相談が来ます。介護保険制度の理解も進めていかなければなりませんし、地域課題を共有しつつ、実際の行動として動いていかなければ進まない。動かないよりは、動いた方がいい。という姿勢で様々な取組をしていきます。街中ほっとサロンでは、認知症家族会の集まりも行っていますので、ご活用いただければと思います。

センター長：

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。私どもも、諦めずに活動していくし

かないと思っていますので、今後ともご意見等いただければと思います。ありがとうございました。

なお、次回の開催予定は 30 年 2 月 or 3 月頃を予定しております。